

佐賀県の合同輸血療法委員会の 活動状況について

佐賀大学医学部附属病院 輸血部

末岡栄三郎

平成27年度九州各県合同輸血療法委員会

2015年8月21日

佐賀県の合同輸血療法委員会の活動状況について

2010年度に第1回を開催（代表世話人 高橋 成輔先生）

まずは佐賀県の輸血医療の実情の把握と問題点の明確化を目的とした。それぞれの合同療法委員会において、輸血実施全医療機関にアンケート調査をおこなった。

平成24年度から2年間にわたり、佐川公矯先生を代表世話人として活動を行い、厚生労働省「血液製剤使用適正化調査研究事業」研究計画「研究課題名:佐賀県内のすべての輸血医療実施施設に輸血療法委員会を設置させるための研究」を実施。

その結果、

1. 佐賀県内の輸血実施医療機関約170施設のうち、年間の総輸血単位数が50単位以上の医療施設が約50%、49～10単位が約30%、10単位以下が約20%と、少量の輸血用血液を使用する医療施設が多いことが佐賀県の特徴であること。
2. 輸血療法委員会を設置している医療施設数は33、設置していない施設数は84であった。
3. 輸血療法委員会を設置する準備をしている施設数は5であったが、設置のサポートを希望している施設数は9であった。
4. 委員会を設置していない理由の中に、輸血実施数が少ないこと、輸血療法委員会自体を知らないこと、業務多忙のため設置する余裕がないこと、輸血に詳しい職員がいないこと、などが挙げられていた。

このような佐賀県の実情を踏まえて、世話人会において、アンケート調査の内容、取り上げるテーマを検討し実施してきた。参加者の主体は臨床検査技師、看護師、医師の順となっている。

第5回 佐賀県合同輸血療法委員会

日 時:平成26年11月29日(土) 14:30~17:30

会 場:佐賀県庁 新行政棟11階 大会議室

【議 題】

座 長 佐賀県赤十字血液センター 所長 入 田 和 男

1. 2014年度 佐賀県内の輸血療法の適正化促進に関するアンケート集計報告

佐賀県赤十字血液センター 学術・品質情報課 東 島 悦 子

2. 当院における輸血管理について

JCHO佐賀中部病院 臨床検査科診療部 宮 地 律 子

3. 自己血外来の活動報告

地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 看護部 石 田 福 美

座 長 佐賀県合同輸血療法委員会 代表世話人 末 岡 榮三朗

4. 輸血療法に係るQ & A

5. 輸血療法委員会設置推進用パッケージの説明

【講演1】

座 長 佐賀県医療センター好生館 輸血部長 松 石 英 城

『学会認定・臨床輸血看護師の活動の現状と課題』

講師 医療法人社団 神鋼会 神鋼病院

看護部 松 本 真 弓 先生

【講演2】

座 長 佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科 教授 木村晋也

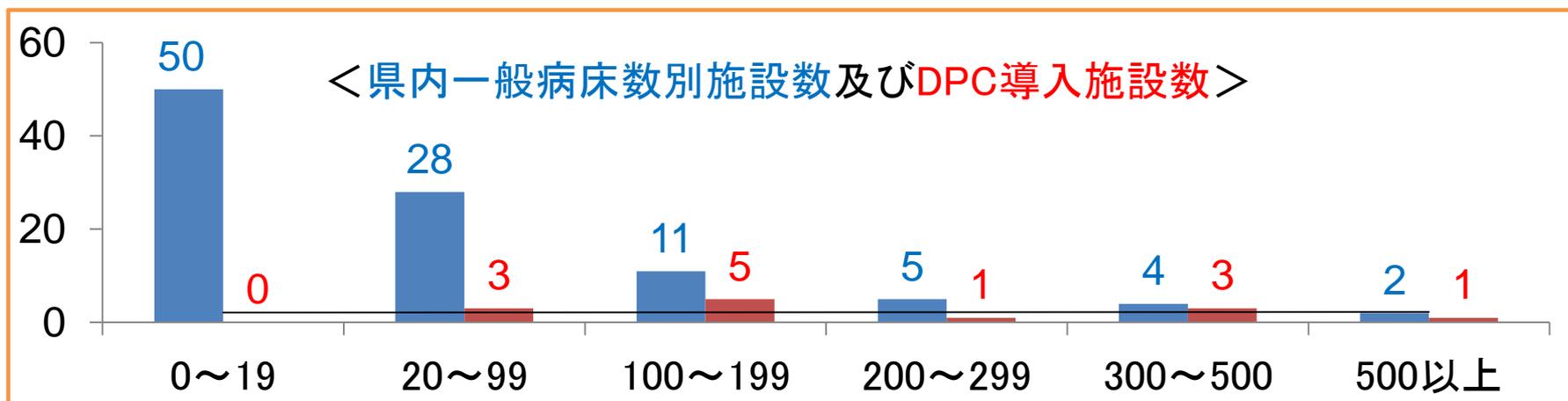
『血液内科医から見た今までの輸血、そしてこれからの輸血』

講師 藤田保健衛生大学 血液内科・化学療法科

准教授 水 田 秀 一 先生

アンケート実施医療施設について

- 1.アンケート対象医療施設 : 2012年度及び2013年度に輸血用血液製剤を供給した
県内171医療施設
- 2.アンケート回答医療施設 : 115医療施設(67.3%)
- 3.アンケート集計対象医療施設 : 100医療施設(58.5%)

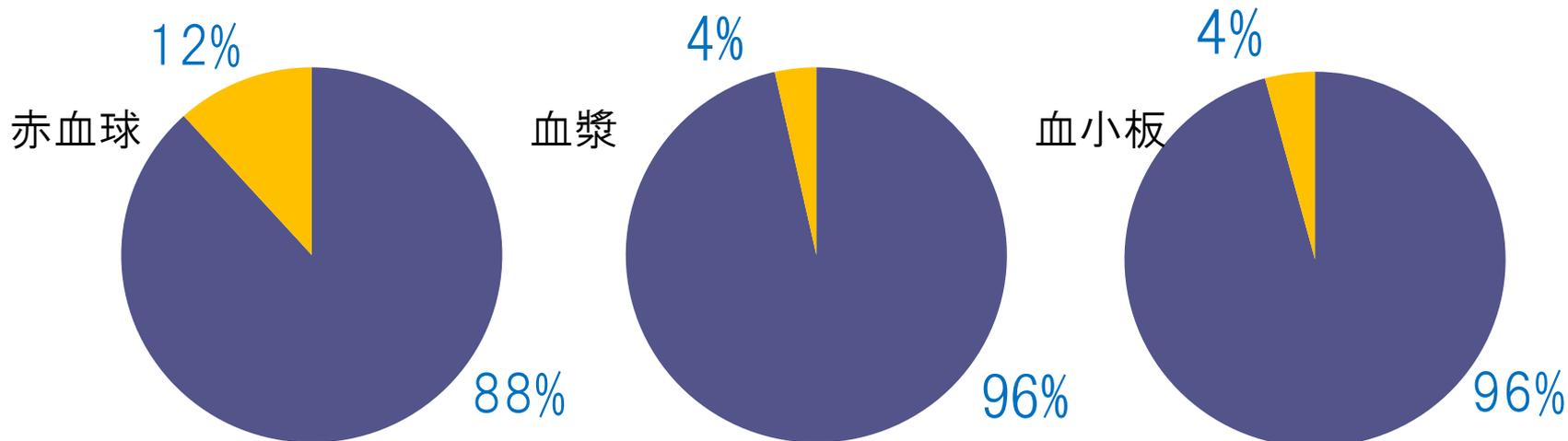


2013年度各血液製剤の供給比率

1.2013年度県医療機関供給数 : 148/171 医療施設

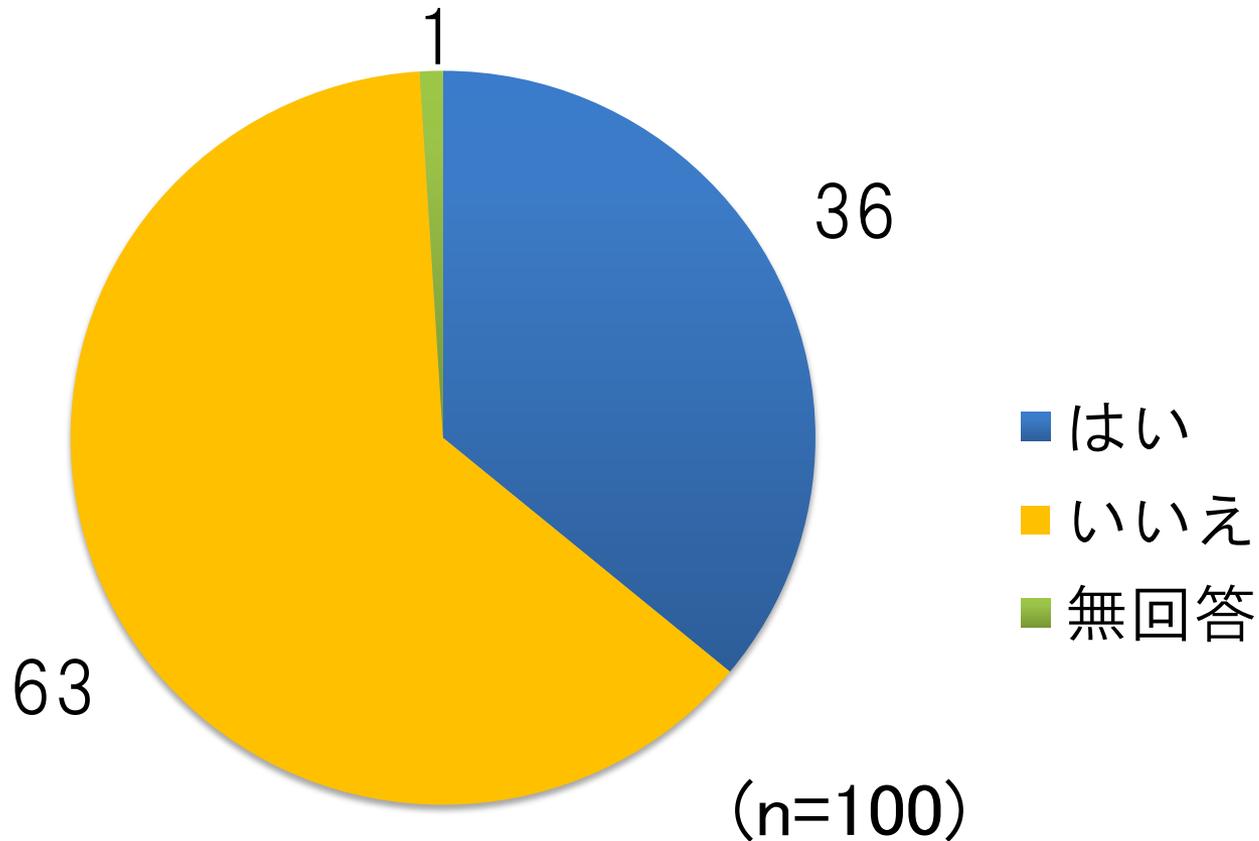
2.アンケート回答医療施設 : 90/148 医療施設(61.5%)

<アンケート回答及び未回答別 血液センター製剤別供給割合>



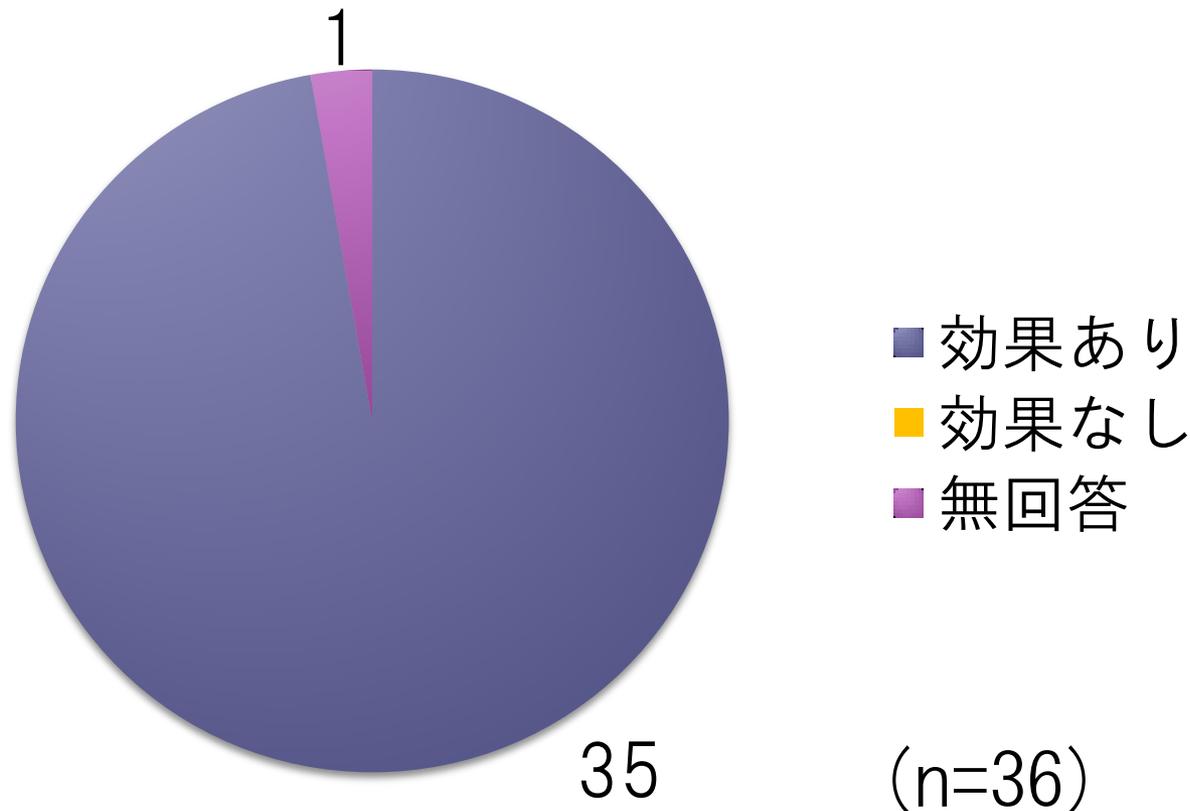
	赤血球製剤(単位)	血漿製剤(単位)	血小板製剤(単位)
回答施設(90)	32,614	11,622.5	27,370
未回答施設(58)	4,333	408	1,160

Q1.施設内に輸血療法委員会は ありますか



※施設内に輸血療法委員会が**ある**と回答された36医療施設への設問です

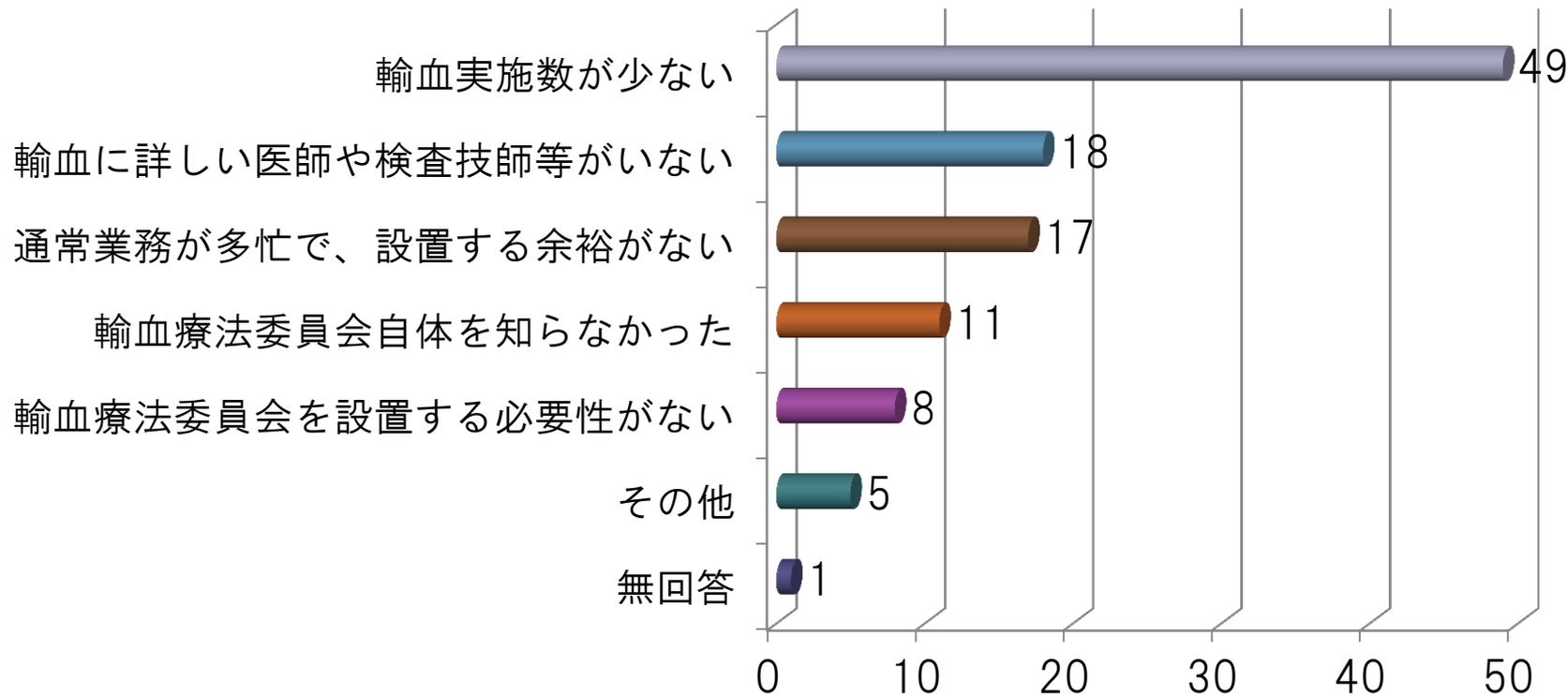
Q5.輸血療法委員会を実施後の 効果(メリット)は



※施設内に輸血療法委員会が**無い**と回答された63医療施設への設問です

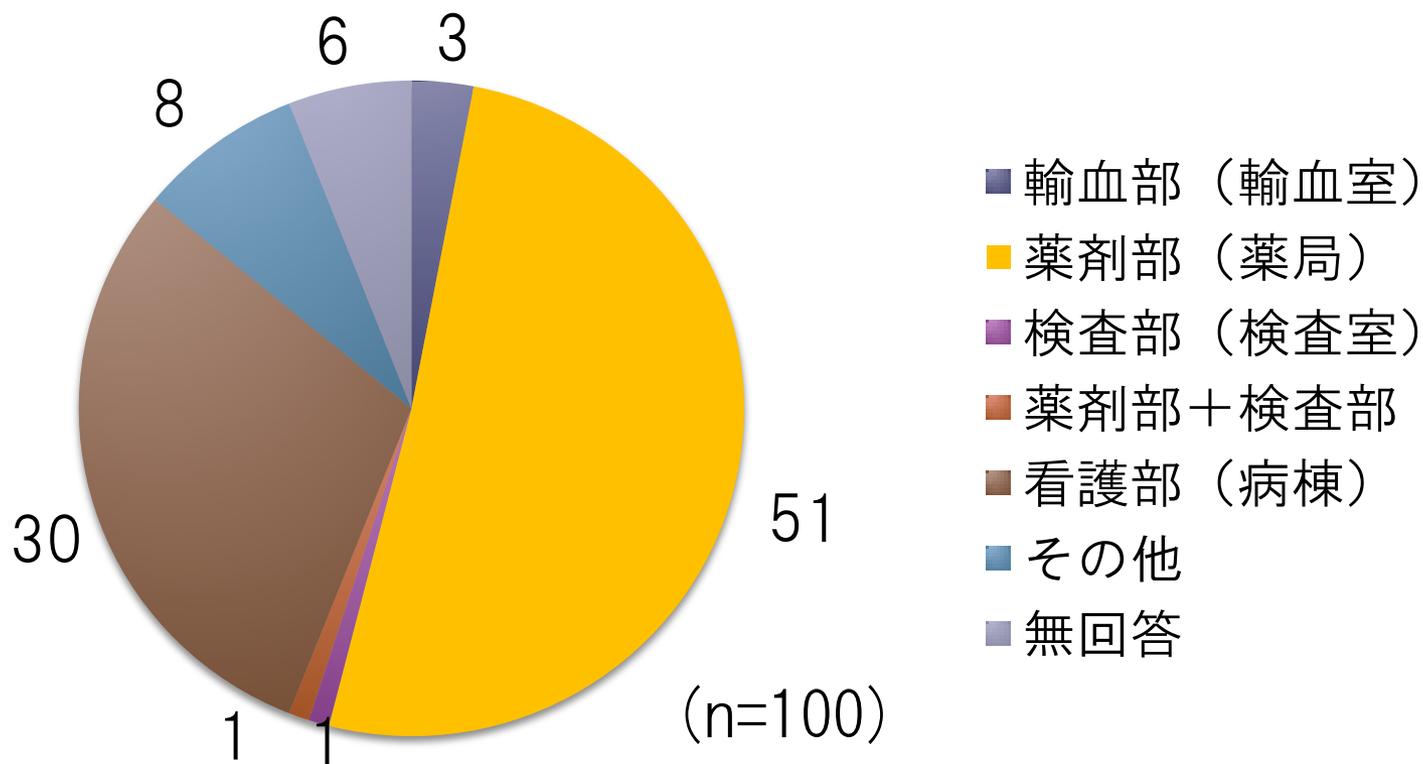
Q6.輸血療法委員会を設置していない理由は(複数回答可)

(n=63)



医療機関数

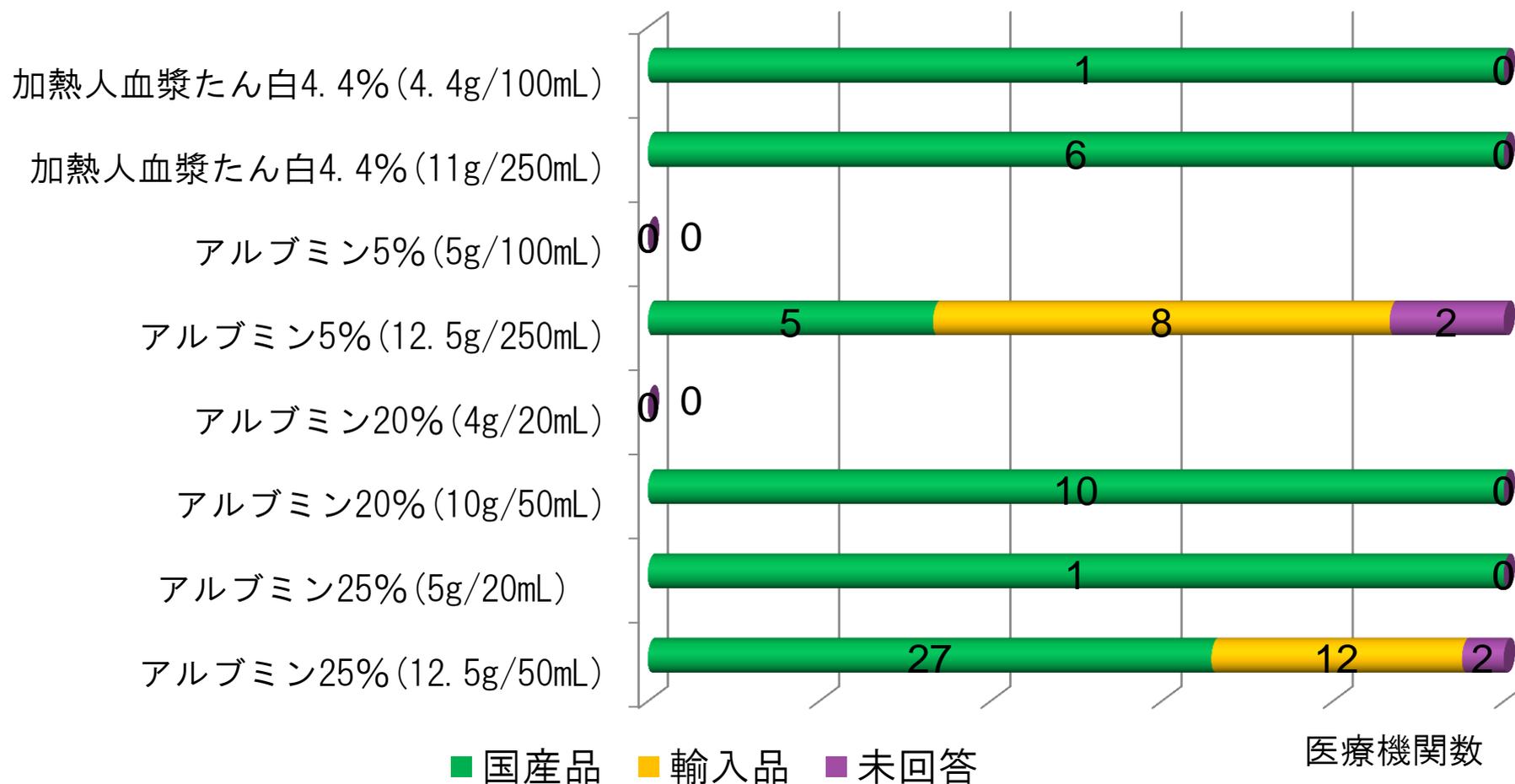
Q17.アルブミンの管理部門は



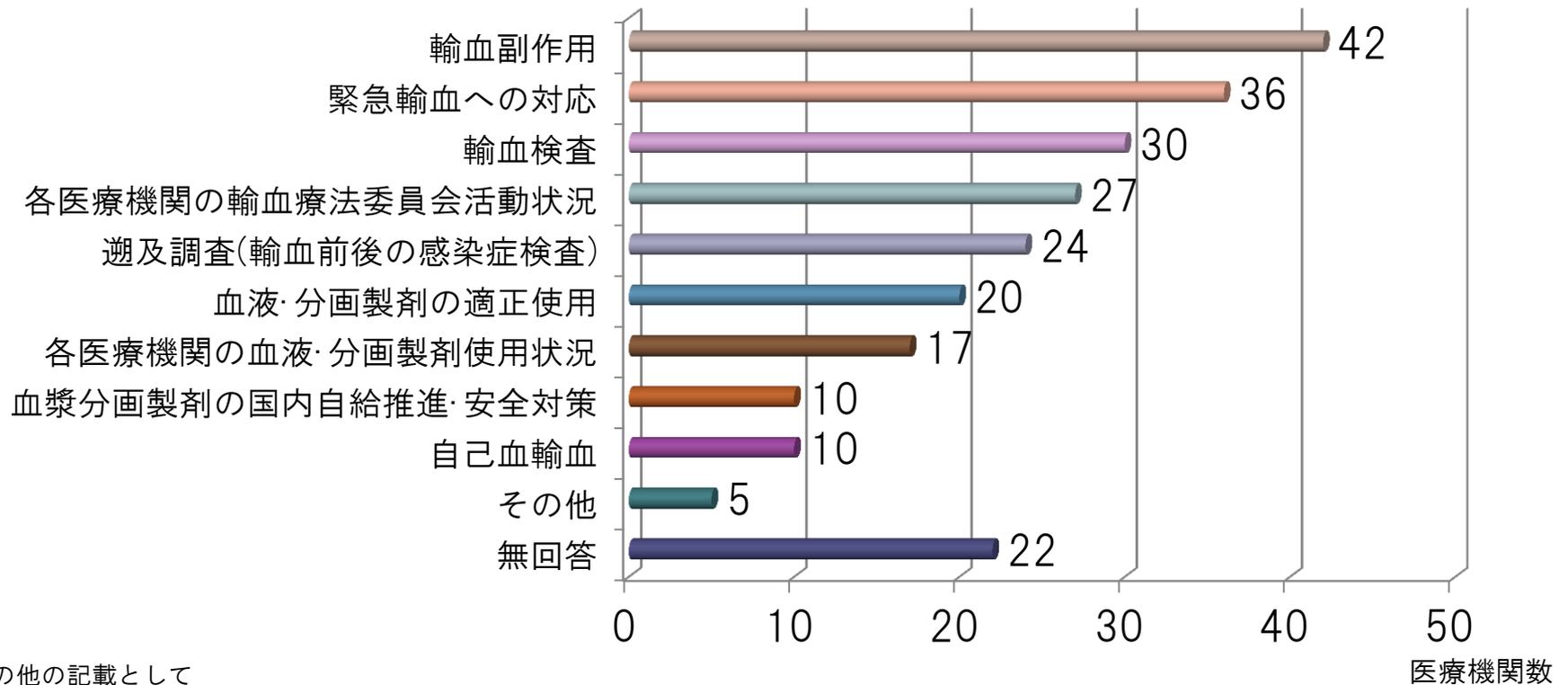
※その他として

- ・ 院長または医師 (3施設)
- ・ 必要な時必要量を注文しているので在庫なし(2施設)
- ・ アルブミンを使用していない(15施設) 他

Q19-⑥.ALBの生産国は



Q23. 今後の輸血療法委員会で議題に したい内容は(複数回答可) (n=100)



※その他の記載として

・③適正使用：具体的な適正化の評価方法と実行策について⑥遡及調査：(1)センターから：報告あった時の対応(連絡、呼出、受診科、対応、費用)(2)輸血後感染症検査：(委員会としての勧告、声明、案)⑩PBM：この委員会で話し合うのが最もふさわしいのではありませんか。ベンチマークが必要で有効なテーマとおもわれる。佐賀県では一定の輸血量がある施設が少ないので、福岡と情報交換するのはどうか。

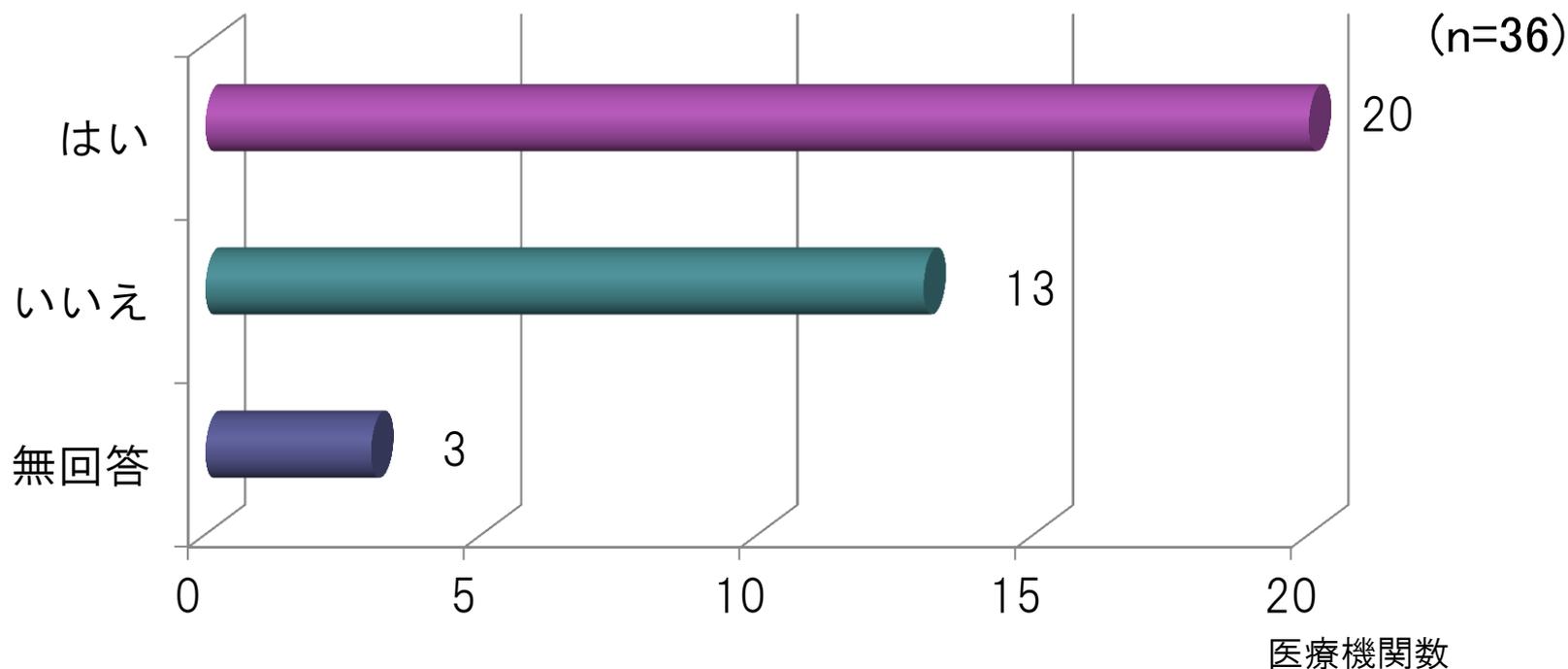
・輸血検査の保険点数査定現状(特に輸血前後の感染症検査)

・特にとりあげてほしいことはありませんが、状況報告やトピックスがあれば教えてほしい。

・特にない(2件)

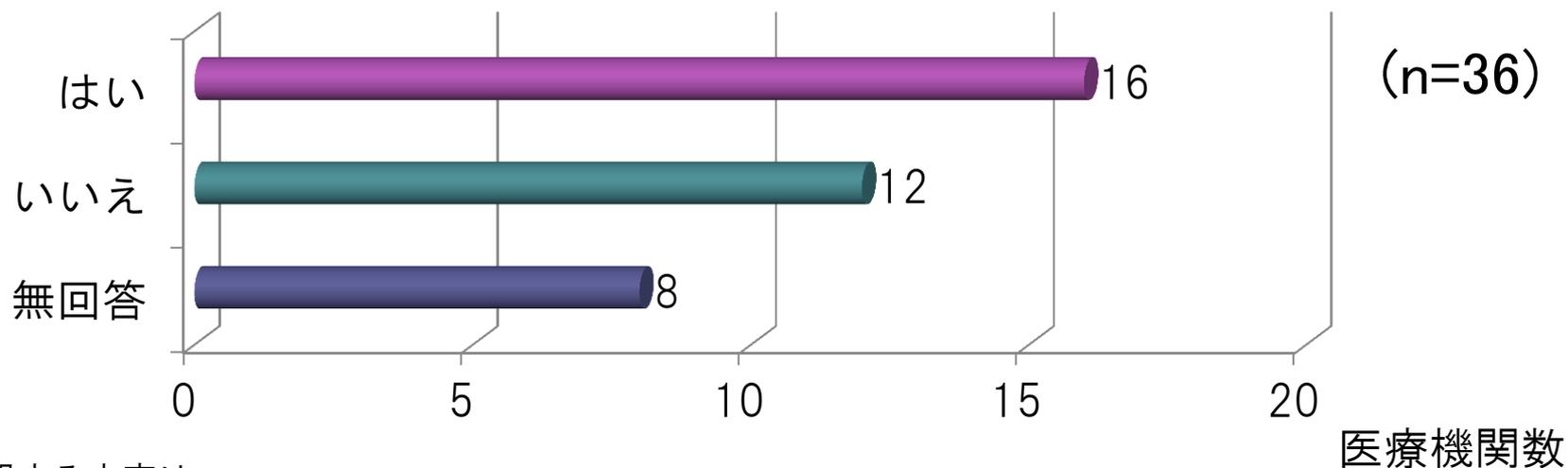
※施設内に輸血療法委員会があると回答された36医療施設への設問です

Q24-1(1).貴施設の輸血療法委員会に事務局からの参加は可能か



※施設内に輸血療法委員会があると回答された36医療施設への設問です

Q24-1(2).佐賀県合同輸血療法委員会からのサポートを希望しますか

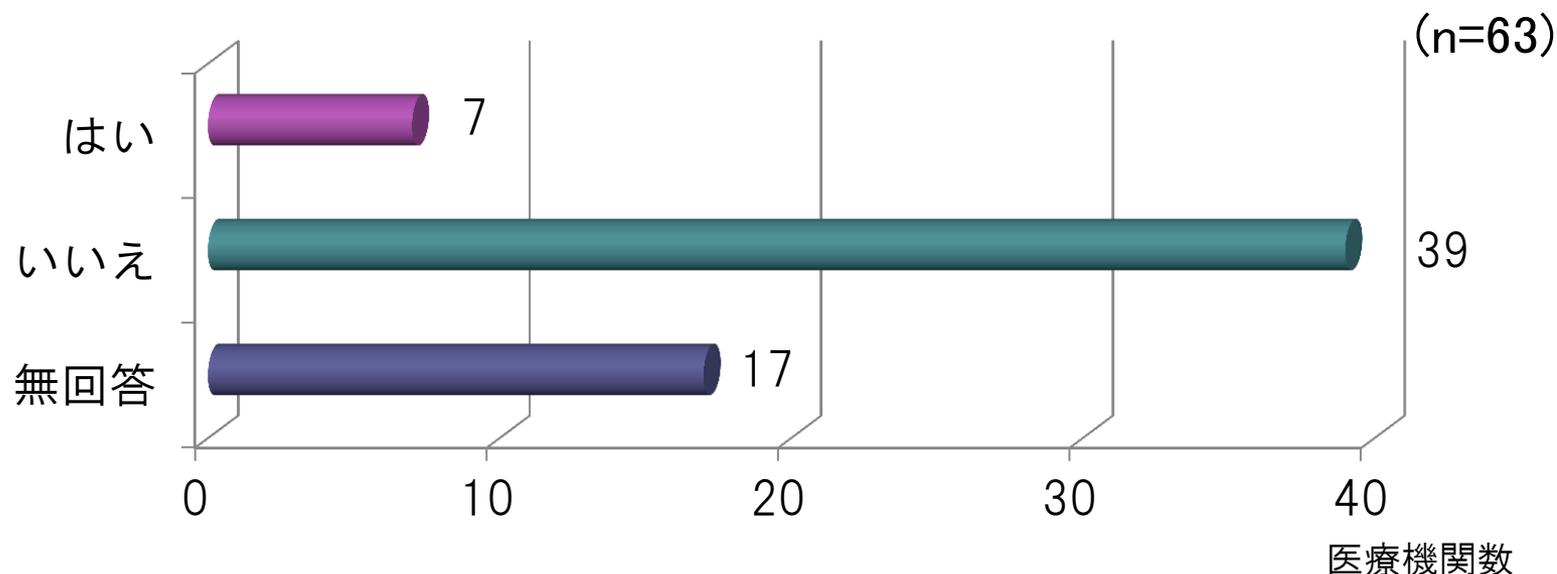


※希望する内容は

- 委員会での課題・内容についての情報提供等
- 現在実施されている内容は施設委員会への参加。未実施は他医療機関、福岡県・西日本の現状報告
- 院内での輸血運用に関する情報等の相談にのっていただきたい
- 院内で対応困難な事例が生じた時のサポート
- 具体的な内容は決まっていますが、何かはじめるときに相談させて下さい。
- 内容次第

※施設内に輸血療法委員会が**無い**と回答された63医療施設への設問です

Q24-2(2).設置に関して佐賀県合同輸血療法委員会からのサポートを希望しますか

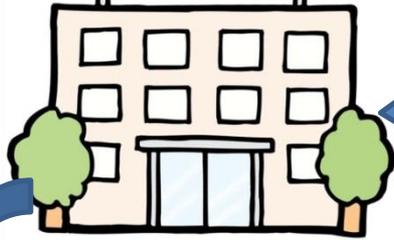


※希望する内容は

- ・ 詳しく活動内容を教えてほしい(2施設)
- ・ 輸血に関する指針やガイドラインについて知りたい。輸血に関する現状など
- ・ すみませんが、具体的に1からサポートして頂きたいと思います
- ・ サポートして頂ける内容が分からないので、具体的な事はわかりません

輸血療法委員会設置推進用パッケージを用いた 包括的輸血療法支援体制の整備

医療機関



輸血療法委員会
の設置
にご協力い
たします。



マニュアルパッケージ

輸血療法委
員会を設置
する意義

輸血療法委員
会規約(ひな形)

輸血療法委員会
運営プログラム

輸血副作用の報告
輸血療法における問
題点の質疑

輸血療法委員会への
職員派遣
地域輸血療法勉強会
の開催

輸血療法委員会
議案(ひな形)

輸血実施状況報
告用テンプレート

輸血副作用報告
用テンプレート

合同輸血療法委員会事務局



輸血実施記録記載
用テンプレート

自己血輸血実施
用マニュアル

マニュアルパッケージの内容



輸血療法委員会設置推進用パッケージ

輸血療法委員会設置推進用パッケージを用いた包括的輸血療法支援体制の整備



このマニュアルパッケージの内容について

このページは、TAG indexが頒布するテンプレートです。まずはじめに「[ご利用について](#)」と「[ご利用規約](#)」を必ずご覧になってください。

1. 輸血療法委員会を設置する意義

- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)

2. 輸血療法委員会規約(ひな形)

- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)

3. 輸血療法委員会運営用プログラム

- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)

4. 輸血療法委員会議案(ひな形)

- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)
- 自己血輸血の説明書および同意書(ひな形)

輸血療法マニュアルパッケージ

